

群馬県地域密着型サービス連絡協議会 役員会 議事録

開催日 平成28年 10月12日(水) 13時30分～		書記 佐塚		
開催場所 群馬県社会福祉総合センター 2F 202会議室				
出席者) ①恩田 ②三俣 ③上野 高橋 ④伊藤 ⑤橋本 ⑥多胡 ⑦佐塚 ⑧松原 ⑨平川 ⑩櫻場 ⑪井上	東部) ⑫秋草 ⑬鬼形 ⑭荒川 ⑮清水	西部) 松村 飯塚 ⑯忌部 小池	南部) ⑰阿久津 森田 萩野 ⑱竹内 ⑲佐藤	中北部) ⑳金井 ㉑舩原 熊切 ㉒小島 ㉓内藤
検討事項	議事結果			
全国 GH フォーラム	参加費 3,000 円については会員に補助する。 ネットで旅行会社に申し込みのためリアルタイムに進捗確認できていないが、後日リストをもらう。 参加事業所から補助申請が来るように周知する。			
管理者研修(仮称)(スーパービジョン)	3/15 社会福祉総合センター 定員 48名 グループワーク			
管理者等研修(伊香保)	12/2 宿泊まで 14000、懇親会まで 10000、研修のみ 3000 役割分担 ・受付 ブロック長、副ブロック長 ・司会 ブロック研修委員(清水) ・懇親会司会 ブロック長(阿久津) ・懇親会来賓挨拶 県来賓には会長から依頼する グループワークの進め方(会長と講師2名で10/14打ち合せの見込み) 懇親会 プレゼント全員配布ではなく、少し豪華にして喜んでもらえるものにする。 10人程度か。人が特定できるので置き忘れ対策で名前等を書いておくことも可。			
ウェルカム講習	前橋会場 9名(朝日新聞) 伊勢崎会場 7名 広報(チラシ折り込み、上毛パレット) 申し込み数が難航しているが会員事業所が人を探しだしてくれている動きもある。 9時30分開始 会場係9時集合(初日は若干早めに集合) ベッド準備 10人くらいまでは1台で可 来年、周知方法検討、見学研修ベースではどうか?講習は次のメニューにするなど。 チラシよりポスター掲示のほうが効果あるとの意見有。			
シニアワークプログラム	参加者皆やる気があった。半日なら働けるなど。 勤務時間など本人の希望に事業所が応える柔軟さは必要 12名でスタート。面接会は10名参加 教えればできることはある。カリキュラムは自由にできる。			
相談窓口研修	2月予定 山口 DR、相談講師、運営委員 3月予定 市町村との交流(昨年高崎)、前橋に相談していく(三俣)			

認知症デイサービスの意見交換	11/18 入会した事業所で集まって情報交換する。
高崎市認定審査会への推薦	高橋部長に相談（佐塚連絡）
群馬県福祉大会	11/15 会長代理…上野副会長出席
群馬県介護施策推進協議会	10/24 会長代理…三俣副会長出席
群馬介護人材育成事業所宣言制度	人材確保対策連絡会議で検討された。
三菱総研 GH 研究	GH 多機能化必要だが、小規模多機能までは行けないのではないかと。井上私見：BPSDの方が地域で暮らせることを見せていけるのはGH。現状GHは重度化が進んでおり、特養的ニーズ対応が増えている。低所得者、重度者は特養ということであれば、BPSDの受け皿として特化していくという方向性もあり得る。また、複数事業所協働の認知症カフェなど。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル作りに各役員協力のこと。 ・抄録に大会に実行委員学生の名前、学校名入れたことは好評であった。 ・会員GH被災の件。 <p>次回 11/21月 13時半 201会議室</p>
グループホーム運営部	
小規模多機能運営部	
研修部	リーダー研修 2/1～2
広報担当	
中北部ブロック	ブロック研修接遇 20名参加（半分西部会員）
西部ブロック	
東部ブロック	
南部ブロック	